

平成19年10月29日

各 位

会社名 株式会社 新生銀行  
 代表者名 代表執行役社長 ティエリー ポルテ  
 (コード番号:8303 東証第一部)

### 当行の米国住宅ローン市場へのエクスポージャーに関する最新の状況について

平成19年8月8日に発表いたしました当行の米国住宅ローン市場におけるエクスポージャーにつきましては、大きな変動はなく、平成19年9月30日現在のエクスポージャーは、5億米ドルを下回ります。なお、米国における商業用不動産担保証券(CMBS)は、一切保有しておりません。

当行社長のポルテは以下のとおり述べています。

「当行の米国住宅ローン市場へのエクスポージャーは、当行の連結総資産(10兆8,376億円、平成19年3月末)に占める割合が0.5%程度であるなど、当行の資産規模および堅固な資本基盤と比較すれば大変限られた額になります。当行のエクスポージャーの動向を注視しつつ、市場の価格変動性、流動性を勘案し、適切な対応をいたしました。」

当行は、平成19年10月25日に平成20年度3月期(第8期)の中間業績の見通しおよび通期業績予想の修正を公表いたしました。スタンダード・アンド・プアーズ社(以下「S&P」)が平成19年10月17日に発表した、数段階の格下げを含む1,700銘柄を超える有価証券の格下げにより、当行の米国住宅ローン市場へのエクスポージャーの一部が、投資適格から投資不適格に格下げとなりました。

上記S&Pの格下げの影響により、平成19年9月末に34百万米ドルの評価減を計上しました。この格下げの影響を含めて平成19年9月30日までの6ヶ月間で実施した評価減の合計は、65百万米ドルとなり、引当金、38百万米ドルと合わせて、1億3百万米ドルの処置を平成19年9月30日までの6ヶ月間に実施いたしました。評価減と引当金の詳細につきましては、下記に記載しております表をご参照ください。

#### 米国住宅ローン市場に対する評価減および引当金

	平成19年3月期	平成20年3月期	
	第4四半期(2007年1月1日～3月31日)	第1四半期(2007年4月1日～6月30日)	第2四半期(2007年7月1日～9月30日)
評価減	12百万米ドル	17百万米ドル	48百万米ドル
引当金	5百万米ドル	0百万米ドル	38百万米ドル
合計	17百万米ドル	17百万米ドル	86百万米ドル

以 上